

「ここだけの話」

作…高橋いさを

【登場人物】

高倉健作…佐藤大地

神山明日香…丸山奈緒

ボーイ…

Bits 1  
A

舞台はピカレスク・ホテルの一室

Bits 2

高倉、懐かしそうに部屋を見回す。

電話、ソファ、鏡、バー……どこもあの時のままだ。

高倉、三年前のあの日を思い出し、ちよつと憂いの表情。

ソファに座り、腕時計を見る。

ふと左手の薬指に嵌められた結婚指輪に気づく。

それを外そうとする。が、指が太ったのか外れない。

と、ドアの外から声が聞こえる。

声(女) あなたッ、何ボケッとしてるんの！ そっち行ったわッ。

声(男) 明日香ッ！ 明日香ッ！

高倉 ……？

と、ウエディング・ドレスを着た女が息を切って部屋に飛

び込んで来る。女、ドアを閉める。

女、ホッと一息。

そして、はじめて部屋のなかを振り返り、男に気づく。

高倉 ……。

明日香 すいません、突然。すぐにアレしますから、少しだけ、

少しの間だけここに置いといて下さいッ。

明日香、そつとドアを開けて外を見る。

見つかってはまずい人間が外にいるのか、そつとドアを閉める。

高倉 あなた、いったい……。

明日香 見ての通りのモンです。怪しいモンじゃありませんから。

高倉 花嫁さん、だよね？

明日香 一応。

高倉 結婚式？

明日香 ええ。

高倉 このホテルで？

明日香 予定では一時間後に……。

明日香 お一人ですか？

高倉 え？

明日香 他にどなたか？

高倉 いや、僕一人だけど。

明日香 よかった。

と、コップを高倉に返す。

高倉 あなたは？

明日香 神山です。こうまめすか神山明日香。明日に香るって書いて明日香。

高倉 ……そ。で、神山サン。これからこのホテルで式挙げる花嫁さんが、こんなトコで何してるの？

明日香 迷惑だつてことはよくわかつてます。でも、あなたがあたしをここにしばらく置いていてくれれば、一人の女が不幸な結婚をしなくつてすむんです。

高倉 不幸な結婚……。

明日香 仕方なかったんです。このまま結婚したつてうまくいくはずないんです。確かに結婚するつて決めたのはあたしです。でも、彼ひどいんです。

高倉 ちよっと、ちよっと待って、あなたが何かの事情でその人と結婚したくないと思ったのはわかったよ。しかし、それはそれとして、僕にも僕の予定があるんだから。

Bits  
2”

明日香 予定？

高倉 ええ。

明日香 どんな？

高倉 どんなんだっていいでしょう。

明日香 あたしが居ちやまずい予定ですか？

高倉 ええ？ まあ。

明日香 あたしにここから出て行けっておっしゃるんですか？今、あたしがこのまま外に放り出されたらどうなるかわかりますか。あの大嘘つきと結婚させられちゃうんですよ。

高倉 大嘘つき？

明日香 ええ、聞いてもらえます。

高倉 いや、他人のもめ事に深入りはしたくないし、何もここにいることアないでしょう。

明日香 どこに行けって言うの？

高倉 隣の部屋じゃダメなの？

明日香 鍵がかかってました。

高倉 だったらその隣り。

明日香 もし、そこでヤクザが麻薬の取り引きをやったらどーするんです？ それに、こんな恰好でホテルうろついている女の気持ちわかりますか？

高倉 まー、たぶん生涯わかんないだろうね。

明日香 ここ出てゆくと、あたし不幸になるんです。そんなひどいことあなたはできるんですか？

高倉 できるも何も、言ったら、僕には予定があるって。

高倉 人が来るの。

明日香 誰が？

高倉 誰だっていいだろ。

明日香 あたし、その人説得してみせます。

高倉 え？

明日香 話せば、その人だってあたしの立場わかってくれると思います。

高倉 ……。

明日香 ほんの一時間です。ほんの一時間ばかりここに置いといてもらえれば、それですべて丸く収まるんです。

高倉 一時間もここにいるつもりなの!?

明日香 たった一時間じゃないですか。それで一人の女が救えるんですッ。

高倉 あんたね。

明日香 あー。

高倉 ？

明日香、ソファに座り上を向く。

Bits  
3

高倉 ……どうしたの？

明日香 テイツシュありますか？

高倉 え？

明日香 テイツシュ・ペーパー。

高倉 何するつもり？

明日香 鼻血。

高倉 ええッ。

高倉、あわててティツシュ・ペーパーを差し出す。

明日香、ティツシュで鼻をおさえる。

明日香 すいません。ちょっとこれ、脱ぐからあっち向いてくれませんか。

高倉 え。

明日香 借り物なんです、これ。

高倉 ちよちよちよつと！ 脱いじゃダメ！ こんなトコで。

明日香 裸になるわけじゃないですから。

高倉 あーもうしようがないなアあっちでやって、あっち寝室だから。

明日香 どっちですか？

高倉 あっち！

明日香 すいません。

明日香、寝室に駆け去る。

高倉、あきれてソファにどっかりと腰を下ろして頭を抱える。

高倉、不安そうに、ドアを開け外をみる。誰もいない。

高倉 ……。

高倉、腕時計を見て溜め息をつく。

高倉、明日香が気になって寝室に行く。

高倉 ちよつと入るよ。

高倉、寝室に入る。

Bits 4

明日香の声 キャーッ！

高倉の声 あ、いや、そんなつもりじゃさん。

明日香の声 何か用ですか！

高倉の声 何勝手にそんなモン着てるの!?

明日香の声 これしか着るもんじゃないんだからしかたがないでしょう。

高倉の声 だからってね。

明日香の声 出てって下さいッ！

高倉、出て来て、仕方なく電話をかける。

高倉 (小声で) あ、もしもし、フロント？ ちよつと困ったことが起

きちゃってね。今、ここに女が居るのよ。え？ 白いドレスを着

た変な女が…：幽霊？ 幽霊じゃないよ！ いいからボーイよこ

してよ。そう703の高倉……早くね、よろしく！（切る）

高倉、腕時計を見て溜め息をつく。

そして、指輪に気づき再び外そうとする、が、外れない。

明日香、バスローブを着て出て来る。

Bits 5

明日香 どうしよう。

高倉 え？

明日香 あたし、衝動的にこんなことしちゃったけど、考えてみたらどんなでもないことしてるんだなって。

高倉 そうだよ、僕が花婿の立場だったら

舌噛み切って死ぬよ、きつと。

明日香 そんな。

高倉 だってそうだろう。結婚相手がどんなにひどい人か知らないけど、土壇場になって「やめた」はないだろう。

明日香 あんた、結婚してますか？

高倉 え、まあ……。

明日香 結婚するとき迷いはありましたか？

高倉 あったよ。

明日香 結婚して後悔してませんか？

高倉 ……。

明日香 後悔してるんですか？

高倉 そんなことあんたに関係ないだろう！

明日香 一人の女が不幸になるのをあなたは黙って見過ごすって言うんですか？

高倉 決まった訳じゃないでしょうが、不幸になるって。

明日香 不幸になるに決まっています。あんなマザコン男と結婚しても……。

Bits 6

明日香 あたしあの人の妻になりたいんです。でも、お母さんの代わりな

んて……まっぴらよ。

高倉 へえ。マザコンなんだ、彼。

明日香 何か決めるとなるといちいちお母さんに相談して……。

高倉 そんなに嫌ならなんで今日まで白黒ハッキリさせなかったの？

明日香 それらしい兆候はあったけど、確証がなかったんです。

高倉 ……。

明日香 新居の新しくベッド買うとしたんです。彼、電話かけて相談するんです、母さんに、どんなベッドがいいかって……。なんであしたちの新婚生活のベッドのこと、いちいちお母さんに相談してから買わなきゃいけないんですか？

高倉 お母さんベッドに詳しいかったのかもしれないでしょう。

明日香 一事が万事そうなんです。

高倉 ……。

明日香 彼、一見男らしいんです。髭がびっしり生えてて、だからって汚いとかそういう感じ全然なくて、ハンサムで、背が高くって、大学時代はラクビーやってて……。

高倉 (イライラと) それで？

明日香 にもかかわらずそうなんです。髭のラガーマンが楽しそうにお母さんと話してる後ろ姿って許せないってトコありませんか？

高倉 被害妄想じゃないの、それ。

明日香 でも、そんな人と一緒にこれからの人生過ごすのかと思ったら、あたし、いてもたってもいられなくなっちゃって……(すすり泣く)

高倉 おいおい。

明日香 彼のアパートに部屋に行った時もヘンだと思ったんです。

高倉 何が？

明日香 妙にきれいなんです。彼、ふだんズボラって言うか、平気でおなじパンツ三日もはいてるような人なんです。そんな彼の部屋がな

ぜきれいだか、わかります？

高倉 ……？

明日香 お母さんが掃除しに来ているらしいんです。

Bits 7

高倉 **これは、彼を弁護して**るわけじゃないけど**ベッド**買うのをお母さんに相談したり。部屋を掃除してもらったりしてたからって、彼のことマザコンだって決めつけるのはどうかなって……。

明日香 今お話したことは、氷山の一角です……。

高倉 よーし、わかった、そいつは正真正銘、根っからのマザコン野郎だ。これでいいだろうッ。

Bits 8

高倉 要するにここから逃げればいいわけだろ。

明日香 どこに？

高倉 どこだっていいよ。このホテルから逃げればいいわけだろ。

明日香 この格好でここから脱走するのは危険です。

高倉 着替えりゃいいじゃないの。

明日香 じゃ、取って来てください、あなたが。

高倉 何を。

明日香 着替えです。この下の階の新婦控室にあります。

高倉 馬鹿言ってるんじゃないよ。何で俺がそんなこと……。

明日香 じゃあ、ここに置いといて下さいッ。

高倉 ……信じられないよ。いったいこれはどーいうことなの。

明日香 邪魔はしません。何かやる必要があるなら、あたしに構わずやって下さい。あたし、隅っこでじっとしてますから。

高倉 人が来るって言ったろ。

明日香 じゃあ、ベッドルームにいます。じっと動かずに黙ってます。

高倉 彼女がベッドルーム開けたらどーする？ バスローブ着た女がベッドでジツとしてたら誤解して下さいって言うてるようなもんじゃないか。



Bits  
9

明日香 来るの女の人ですか？

高倉 ……。

明日香 結婚してるんですよね？

高倉 ……。

明日香 だから……。

高倉 だからって何だよ。

明日香 それ（指輪）はずそうとしてるから。

高倉 ……。

明日香 いえ。別にあたしは、あなたが真っ昼間からここに女を連れ込もうとしても全然かまいません。でも、そういうことなら、少しくらいあたしをここに置いといてくれてもバチは当たらないんじゃないかって……。

高倉 女房だよ。

明日香 え。それ、結婚指輪ですよ。

高倉 まあ。

明日香 奥さんが来るのになんでそれ外すんですか？

高倉 あんたには関係ないことだよ。

Bits  
10

Bits  
11

ノックの音。

明日香 ！

高倉 （とぼけて）あれ、誰かなア。

明日香 ……。

再びノックの音。

高倉 ハイ、今開けます。（ドアに向かって）どなたですか？ ……

ボーイさんだって。

明日香 あたし、ここに居ませんから。もし、あたしのことバラしたら

考えがりますから。

高倉 何、考えて？

明日香 あなたがあたしを誘拐したって言いますから。

高倉 え？

明日香 あなたが無理やり拉致して、ドレス脱がしたって……。

高倉 そんな……。

ノックの音。

明日香、ソファの陰に隠れる。

高倉、もくろみと違う展開に戸惑いながらドアを開ける。

Bits  
12

ボーイ ご用を承<sup>うけたまわ</sup>って参りました。

高倉 あ、あの……ちよつと、その、飲み物が欲しくてね……えーと、  
シャンペンあるかな。

ボーイ グラスはいくつお持ちしましょう。

高倉 二つ

ボーイ かしこまりました。(行こうとする)

高倉 あの！

ボーイ ……？

高倉 世の中というものは。不可解なもんだよね。

ボーイ はあ？

高倉 いや、いいんだ。よろしく。

ボーイ (不思議そうに一礼して去る)

高倉 ……。

Bits  
13

明日香、姿を現す。

高倉 どーいうつもりなの、エッ!? 脅迫じゃないか、そんな誘拐だなんて。

明日香 だって……。

高倉 だって何だ。君は僕に何か恨みでもあるのか！

高倉、イライラと部屋を歩き回る。

高倉 (睨む)

Bits  
14

高倉、明日香を見つめる。

明日香 何ですか？

高倉 実はね。

明日香 ええ。

高倉 今日は僕らの結婚記念日なんだ。

明日香 えッ。

高倉 三年前の今日、ここで式を挙げた。式の後、この703号室に泊まってるね。この部屋はぼくらにとって思い出の場所なんだ。

明日香 ……。

高倉 結婚当時は金がなくて、買った奴は安もんでな。今日、新しいのプレゼントしようと思って。びっくりさせてやろうと思ったわけサ。

明日香 ごめんなさい……勝手なことって。幸せ何ですね。

高倉 ……ああ。

間。

Bits  
15

明日香 一つ、先輩として聞かせて下さい。

高倉 何？

明日香 結婚っていいもんですか？

高倉 ……。

明日香 相手の欠点がどーしようもなく気になっても、それでも結婚っていいもんですか？

高倉 ……。

明日香 どうですか？

高倉 欠点は誰だつてあるサ。でも、良いところもある。マザコンの彼だつて、そうだろう？

明日香 ……。

間。

明日香 ……わかりました。出て行きます。

高倉 (ホツとして)

明日香 でも。

高倉 でも何？

明日香 出てく前に一つだけお願いがあります。

明日香 電話一本かけさせて下さい。

高倉 電話？

明日香 いいですか？

高倉 いいよ。

明日香、電話をかける。

Bits  
16

明日香 もしもし、新郎控え室お願いします。

高倉 ？

明日香 もしもし、控室ですか？ 田代サン、お願いします。田代信彦サのぶひこ

ン。これから鳳凰ほうおうの間で式挙げる予定の……。

高倉 ……。

明日香 信彦さん？ あたしです。明日香。……いいから聞いて、あたし  
がなぜこんなことしてるか、その理由はわかるわよね。このまま  
勢いで結婚しても、ダメになるって思っちゃったの。でも、あな  
たがこれに懲りて、「これからは、いちいちお母さんのこと気に  
しないで何でもやってく」って誓ってくれるなら、これからそっ  
ちに行くわ。どう、誓ってくれる？ ……え、今ホテルの部屋に  
居るわ。どこかは言えないけど。一人じゃないわ……違うわよ。

だから違うって……そんなに怒鳴らないでよ……出せるわよ（高倉を見る）

高倉 どうしたの？

明日香 出るって。

高倉 え？ 俺が出てどーすんの？

明日香 あたしの昔の恋人と間違えてるみたいで。

高倉 そんな。

明日香 ちがうって言って下さい。あの人嫉妬深いから……。

高倉 （ためらう）

明日香 言うだけでいいんです。違うって。

高倉 （出て）もしもし、違います（とすぐに明日香に受話器を渡す）

明日香 ちゃんと行ってください！

高倉 なんて僕がこんなことしなきゃいけないの？

明日香 誤解してるんです。お願い！

Bits  
17

高倉、仕方なく電話に出る。

高倉 もしもし、お電話代わりました。はじめまして。わたしは、ホントにそんなんじゃないんですから。……誰って言われても……サラリーマンです、ごく普通の……タワシの「丸勝」まるかつってご存知ですか？ 知らない……そこに勤めています。タワシですよ、タワシ……風呂場なんかでゴシゴシこする奴……わたしが作ってるわけじゃないです。作るのは機会です……ちがいますよ、池ノ谷いけのたにじゃありません。わたし高倉です、高倉健作……高倉健とは何の関係もありません……声色何てつかってないですよ……似てるからおっしゃられても……わたしな高倉健作です。奥さんはこれから、そちらに行くように言いますから……何もしてませんよ！ 部屋番号？ ダメですよ。あなたラクビーやってるんですよ。あ

あなたのタックルまともに受ける体力僕にはないですから。ハハハ  
……彼女からきいたんですよ、ラクビーやってたって。

明日香 誓うかどうか聞いて……。

高倉 何ッ？

明日香 さっき言ったコト誓うかどうか。

高倉 あの、いいですか、落ち着いて下さいよ。花嫁さんが「さっき言

ったコト誓うかどうか」と、言ってますが……ちよっと待って下

さい。(明日香に)「さっき言ったコトって何だ」って……。

明日香 何聞いてんのよッ、お母さんをいちいち持ちだすことやめるかど

うか……。

高倉、ふと自分が仲介して会話をしていることに疑問を感じ  
る。

高倉 自分で言えよッ。

明日香 あなたが真ん中に入ってくれた方がいいの、喧嘩になっちゃうか  
ら。

高倉 なんてお人よしなんだよ、俺は……もしもし……。

高倉、相手の声を聞いて慄然とする。

明日香 どうしたの？

高倉 お母さんが出てきちゃった。

明日香 ……。

高倉 出てよ、これ。

明日香 すぐこれなのよ、あの人は。

高倉 ねえッ。

明日香 嫌ですッ、あたしは信彦サンを話したいんです。

高倉 ちよっと。そんなこと言われたって……。

明日香、電話から逃げてしまう。

高倉 (意を決して)もしもし。ドーも。……ですから私は高倉です。

だから「丸勝」の社員です、タワシの。え？ そんな拉致なんて

とんでもない。お嬢さんの方が勝手にここに。……馬鹿な真似はよして下さい。落ち着いて聞いて下さい。いいですか……。そんなあなた。やめて下さい。そんなことしちゃう。(切る)……(明日香に)警察に電話してる!

明日香 これでわかったでしょう、マザコン男の主体が。

高倉、頭を抱えてうずくまる。

Bits  
18

明日香 ……どうしたの？

高倉 誘拐事件になっちゃった。

明日香 ……そんな。

明日香 でも、大丈夫よ。あたしがここに居ることまだバレてないもの。

高倉 そういう問題じゃないッ!

明日香 ……。

高倉 どんな人？

明日香 え。

高倉 彼のお母さん。警察なんか平気で呼んじゃうような人？

明日香 まあ、息子のためなら何でもしちゃうって言うか。

高倉 ……。

高倉、寝室へ言ってウエディング・ドレスを持って来る。

高倉 さア、これ持って。

高倉、明日香の手を取って、部屋から外に出そうとする。

明日香 何するんですか？

高倉 出たってよ、約束じゃないか。

明日香 こんな恰好じゃ……。

高倉 グズグズしてたら警察来ちゃうよ。

明日香 事情を説明すればわかってくれますよ。

高倉 人を脅迫しといてもっともなこと言うなよ。

明日香 さっきのことは謝ります。

高倉 さア、出てっくれ。(と明日香を引っ張る)

明日香 痛いッ。そんな乱暴しないで下さい。

高倉 いいから、こっちに。

明日香 放して下さいッ！

高倉 (放さない)

明日香 誰か、誰か助けてッ！

高倉 あ、馬鹿ッ。何て事言うんだ！

二人もみ合う。

ノックの音。

二人、ハツとする。

Bits  
19

明日香 警官？

高倉 しッ！

高倉、明日香を促して隠れさせる。

明日香、ウエディング・ドレスを隠す。

高倉 (ドアのところまで行って) どなた？

ボーイ ボーイです。シャンペンをお持ちしました。

明日香 (ホツとする)

高倉 いいか、君は僕の女房だ。いいね。

明日香 ……？

高倉 いいねッ。

明日香 (うなづく)

高倉 (ドアを開けようとする)

明日香 ちよっと！

高倉 何？

明日香 奥さんの名前は？

高倉 美土里。みどり

明日香 ……どうぞ。



高倉 (ドアを開ける)

ボーイ、部屋に入って来る。

ボーイの持つお盆の上に、氷の入った容器にシャンペンと  
グラスが二つ。

明日香、とぼけてソファに座っている。

ボーイ 失礼します。

高倉 妻だ。

明日香 (鷹揚に会釈して) ご苦労様。

ボーイ、シャンペンの栓を抜く。

高倉 ところで、君。

高倉 いや……その、ナンだ。

ボーイ 人生の不可解についてですか？

高倉 そうじゃなくて、そのアレだ……何か変わったコトないかい？

ボーイ 変わったコトですか？

高倉 ああ。

ボーイ (考えて) ……。

高倉 うん？

ボーイ 今朝。

高倉 ああ。

ボーイ うちで飼っている猫が子供を産うみました。

高倉 ……ハハハハ。

ボーイ ……ハハハハ。

高倉 ご苦労サン。

奇妙な間。

高倉 妻だ。

明日香 美土里です。ご苦労様。

ボーイ、一礼して部屋から出て、再び首をかしげて去る。

高倉、ドアの鍵をかける。

高倉 警察が来たらちゃんと証言してもらおうからね。

明日香 ……。

高倉 いいねッ？

明日香 (うなづく)

Bits  
20

明日香 奥さん、こないですね。美土里サン。

高倉 ……来ないかもしれない。

明日香 え？

高倉 あまり楽しい話じゃないんだ。

明日香 ……。

高倉 こじれててね、ここんとこずっと。

明日香 ……？

高倉 しかし、やっと結論が出た。

明日香 ？

高倉 ハンコ押した紙持ってここに来るんだ。

明日香 ハンコ？

高倉 離婚届け。

明日香 ……。

高倉 最後は二人が結婚したこのホテルで会おうってね。

明日香 ……。

高倉 そこへあんたがやって来た。

明日香 ゴメンナサイ。あたし、そんなこととは……。

間。

高倉 池ノ谷って言うの？

明日香 え？

高倉 昔の恋人。

明日香 (うなづく)

高倉 彼にまだ未練あるの？

明日香 ……。

高倉 だったら、結婚なんてやめた方がいいな。

明日香 なぜ？

高倉 僕らの二の舞を踏むかもしれない。

明日香 僕ら？

高倉 ……。

明日香 奥さん、昔の恋人と？

高倉 今はそいつと一緒に住んでるらしい。

明日香 ……。

高倉 もっとも、そんなことになった原因は僕にもある。

明日香 ……。

高倉 僕は今思えばいっぱい欠点があった。

明日香 ……。

高倉 何より、あいつが感じれる寂しさに鈍感さみだった。

明日香 ……。

高倉 でも、もう後戻りは出来ない。

明日香 ……。

高倉 (笑顔で) くやしいけどね。

明日香 ……。

高倉 いい奴じゃないか、ダンナ。

明日香 え？

高倉 すごい剣幕で怒ってたよ。「オレの女房に何かしたか！」って。

明日香 ……。

高倉 僕は、女房にあんな本気になって怒れなかったア。

明日香 ……。

高倉 あいつにしたら、そういうコトがたまらなくなっただと思う。

明日香 ……。

高倉 あんなに情熱的になってくれる人がいるってことは、素晴らしい

ことじゃないかな。

明日香 ……。

高倉 ちよつとオツチヨコチヨイなどところがあるけどな。

明日香 (笑顔になる)

明日香、ウエディング・ドレスを手に取る。

明日香 ……行きます。

明日香、着替えに寝室へ去ろうとする。

電話が鳴る。

高倉、明日香、ドッキと顔を見合わせる。

高倉、受話器を取る。

Bits 21

高倉 (警官かもしれないという恐れがあつて) ハイ……ああ。(明日香に「大丈夫」という合図)

明日香、寝室へ去る。

高倉 今どこ? ……そう。いや、僕ちよつと前に着いたトコだから。

ああ、名古屋から新幹線で……そう、703号室。……予約していたよ、レストランも。……君も元気そうじゃないか。……え?

(笑つて)。

明日香、来る。

高倉の視界にウエディング・ドレス姿の明日香が入る。

高倉 ……いや、どうもしないよ……。とにかく待つてるから。階段で転ばないように注意して来て下さいね。……酔つてなくてもお前、いや君はよく転じゃない。(涙が溢れて来る) ……ええ、いや、花粉症。昔と体質が変わったみたい。ハハ……そう、七階。じゃ待つてるから。

Bits 22

明日香、ファスナーを上げようとするがうまくいかない。

高倉、見かねて手伝う。

高倉 (ふと鏡の中の明日香を見つめてしまう)

明日香 (その視線に気づく)

明日香、元通りの花嫁姿になる。

高倉 完成。

明日香 ……。

高倉 ……。

明日香 いろいろと……(頭を下げる)

高倉 何か、娘を嫁に出すお父さんになったみだいだ。

明日香 お父さんにしちやちよつと若すぎるよ。〈大地用〉

高倉 だな。

明日香 でも、ありがとう……一度こういう風にやってみたかったの。

高倉 やらなかつたの、お父さんに？

明日香 あたし、父いないから。

高倉 ……そう。

明日香、ドアの前に立ちすくむ。

明日香 この先に……。

高倉 ……。

明日香 この先に幸せはあるのかな？

高倉 行ってみればわかる。

明日香 ……。

高倉 まず、行ってみなきゃ。

明日香 (高倉に振り向く)

高倉 後は根性。

明日香 (大きくうなづく)

明日香、大きく一歩踏み出す。

ウエディング・マーチが聞こえる。

高倉、指輪を外そうとするがなかなか抜けない。